

おかがぎ

ふれあいネットワーク

社協だより

令和5年11月号

No.214

久しぶりの土のにおい、肌ざわり、流れる汗…



みんなぞつくれた農園記念日

～ 施設長の小さな“つぶやき”から始まった、地域と事業所のつながりの話～



施設長の小さな“つぶやき”から始まった、地域と事業所のつながりの話。

みんなでつくった農園記念日

地域の魅力がギュッと詰まった「話し合いの場」

地域の人も民生委員も事業所も、行政も社協も参加して、みんなでこんなことができたらいいな…と意見を出し合ってきた「話し合いの場」。これまでは、他市町村の取り組みから学ぶことが多かったものの、今回（9月30日開催）は私たちの町で取り組まれた、たくさんの素敵実践を共有することができました。



その1 **何もなかった施設の裏に、まさか、こんな畑ができるなんて…**

町内にある有料老人ホーム「丘の上の白い美術館に住む人たち」。珍しい名前前のこの施設に、地域と社協が関わって農園ができました。

きっかけは、施設長の「畑を作りたいという、入居者の願いを叶えてあげたい」として、「できるなら、地域の人たちの力を借りて一緒にできたら素敵だな」という一言です。社協がその思いを知ったことから、すべては始まりました。

さっそく施設のある地域周辺の区長を中心に声をかけてみると、施設見学や話し合いを重ね、7月から施設が所在する野間二区に加入することが決まりました。晴れて地域の一員となったことで、区の行事等のお知らせも届くようになり、職員と入居者が一緒に地域の清掃や盆踊りにも参加するようになり、施設に来てもらうだけでなく地域へも出ていくことができる「お互いさま」の関係を築いています。



1人の小さな思いも、つながれば大きな「地域の力」になる

そして9月末、耕運機を押し鋤を担いだ地域の有志が集まって、入居者・職員と一緒に草をぬぎ、固い土を耕してついに畑の形ができました。翌月には、不安定な土の感触を楽しむように、入居者が先生となって種をまき、苗を植え、今では毎日の水やりが入居者の日課となつて

- 職員と入居者で施設の裏に作っていた小さな菜園。
- 入居者と一緒に、地域の力を借りて立派な畑となる。
- 畑づくりのきっかけとなった農業を営んでいた男性。普段は歩行器を使っているため、座ったままの状態で作業の様子を眺めていた。
- 2日目、その男性は職員に頼んで畑に腰を下ろし、種をまいた。心が体を動かす。
- 初日の作業は入居者4名が参加。2日目、畑に来た入居者は14名に増えていた。

「みんなでつくった農園にスイカを植えて、夏には地域の子どもを呼んでスイカ割りをしよつ」と、これからの夢もふくらんでいます。

いるようです。

「福祉ツクル講座」3自治区の想い



野間一区

区長 津川 俊一さん

やってみないと、わからない！

初めて「ジュニア版ふれあいサロン」として子どもたちのみを対象としたバスハイクを行い、保護者からも好評でした。何が喜んでもらえるか手探りですが、若い世代ともコミュニケーションをとりながら企画を考えています。ゆくゆくは「区に入ってよかった」と感じ、自分たちから参加したくなる地域になればと願っています。

「ふれあい」こそ、助けあいの基本

日常の小さな困りごとに対する、有償での助けあいの仕組みづくりに取り組んでいます。取り組みを進めるごとに「助けあいを広げていくためにも、今以上お互いに知り合う機会が必要である」と感じ、毎月定例のカフェやカラオケ、全区民対象のマルシェなど、日常の活動と一体的に考えていきたいと思っています。



東高倉区

区長 山本 徹さん

必要な今、動きながら創っていく

区内の全世帯を対象としたアンケートを実施したところ、具体的な困りごとや必要な助けあいが見えてきました。それに基づき、有償での助けあいの仕組みづくりに取り組んでいます。今後、必ず必要な活動だと思うので、まずはできることから取り組みをはじめ、利用する人も支える人も、みんなで形を創っていこうと思っています。



野間二区

区長 藤江 清孝さん

次回の「話しあいの場」 3月開催予定

今回は、どんな素敵な地域の取り組み事例が飛び出すか…
地域の居場所（ふれあいサロン）
応援事業所リストも配布予定！
みなさんぜひご参加下さい！



「町内の身近な区で取り組まれて
いることに驚いた」「まねできる
こともあり、自分の地域でも何か
やりたい気持ちになった」という
声が聞かれました。その気持ち、
社会福祉協議会が応援します。
制度やサービスだけでは解決が
困難な課題も、知恵を持ち寄れば
できることがきつとあるはずで
す。次は、あなたの地域の
番です。いま必要
とされる取り組みを、
私たちと一緒に創り
出していきましょう！



その2
地域に必要な取り組みを、
自分たちで「ツクル」ために…



社会福祉協議会は、毎年『地域人材育成講座』を開催しています。今年度は、従来の講演形式で知識や情報を得るための「福祉マナブ講座」に加え、新たに地域での具体的な助けあいの仕組みづくりに取り組むための「福祉ツクル講座」を始めました。

初年度である今回は、3つの自治区が参加。野間一区は、子どもや子育て世代をまき込んだ地域づくり、野間二区と東高倉区は困りごとに対する有償の助けあいの仕組みづくりがテーマです。月1回、3自治区が集まってお互いの進み具合や意見を交換する

【集合研修】や、新宮町への視察研修とともに、職員が何度も公民館や区長宅等を訪ねて【実践研修】を重ねることで、それぞれの状況をベースに合わせて具体的に取り組みを進めることができました。講座は終了しましたが、現在も実際に向けて協議を継続中です。今回の話し合いの場では、各区の取り組みに至った経緯や苦労話などの発表を行い、参加者からは

福 今年のマナブ講座はこれが最終回！！

祉マナブ講座



～認知症になっても安心して暮らせる社会とは～

あなたの大切な人が認知症になったら…あるいは、あなた自身が認知症になったら…みなさんはどうしますか？人生100年時代、誰もが認知症になる可能性があります。映画を通して、認知症になっても安心して暮らせる社会について一緒に考えてみましょう。



第6回 令和6年1月20日(土)

映画 「オレンジ・ランプ」上映会

時 間：10：00～12：00まで
(上映時間 100分)

会 場：いこいの里 団体研修室



ストーリー

妻・真央や二人の娘と暮らす39歳の只野晃一は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に、顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく…。

不動産の
売買、賃貸、買取のことなら
お気軽にお問い合わせください。
※査定だけでもOKです！



宅地建物取引士 三角貴彦

株式会社岡垣地建

☎093-282-0033

岡垣町中央台 3-1-1 海老津バスのりば横
福岡県知事(2)第17353号 宅地建物取引士 福岡 第042388号

～今年で100年～

社会福祉法人 日本傷痍者更生会

多様なサービスを提供します

介護老人保健施設 更生会 にじの郷
通所リハビリテーション グループホーム ☎283-3484
訪問リハビリテーション 小規模保育所(事業所内保育所兼)
ひよこ保育園 ☎282-0145
岡垣町中央台3-22-1

サービス付き高齢者向け住宅 デイサービス ヘルパーステーション クレア ☎281-3031

小規模多機能型居宅介護事業所 ゆい 岡垣町中央台2丁目8番15号 ☎482-8117

特別養護老人ホーム ショートステイ 恵の家 岡垣町高倉578-1 ☎282-0021

いこいの里デイサービスセンター 岡垣町高倉598-1 ☎283-2811

児童養護施設 報恩母の家 リンク 福岡県里親支援機関 岡垣町海老津3-8-1 ☎282-0001

障害者支援施設 希望舎 岡垣町海老津3-2-10 ☎282-0223

パン工房・喫茶 ふれ愛 岡垣町野間南4-7 ☎281-5510

更生会ふれ愛の郷 児童発達支援センター 小すのき 放課後等デイサービス 学童ふれ愛 ショートステイ ふれ愛 岡垣町野間南4-7 ☎281-5535

更生会ふれ愛の郷 岡垣町野間南4-7 ☎281-5535

自分と大切な家族のために…

終活セミナー



自身のエンディングに対する不安や悩みはありませんか？

今から先どのような人生を送りたいかを思い描き、望みや想いを形にするのが『終活』です。しかし、何から始めたらよいか分からない人も多いのではないのでしょうか。この機会に自身のエンディングについて考えてみませんか？

定員は先着
30名程度

1

終活のすすめ エンディングノートの 選び方と注意点

1月25日(木) 13:30~15:30
いこいの里 団体研修室

2

よくある相続トラブルの事例 その予防と解決法

2月14日(水) 13:30~15:30
いこいの里 団体研修室

3

地域で考える終活 遺品整理の現場から

2月21日(水) 13:30~15:30
いこいの里 団体研修室

【備考】

- ① 1講座のみでも受講できます。
- ② 終了後に無料相談会を実施します。

【申込み・問い合わせ】

各回の1週間前までに社会福祉協議会へ
☎283-2940 (担当:江口)

終活とは、人生の終焉^{しゆうえん}を考えることを通じて自分自身を見つめ、今をよりよく生きる取り組みです。その取り組みには、次のような効果があるとされています。

- ① 自分の気持ちを整理できる
- ② 家族や大切な人への負担を軽くすることができる
- ③ 今からよりよく生きていくための準備ができる

残りの人生を自分らしく過ごせるように、これからのどのような人生を送りたいのかを思い描き、自分の望みや想いを形にしませんか。

【講師】

終活パートナー九州
上級終活カウンセラー

眞武 純哉 氏

年間の講演回数は
300件以上！
海外での講演も行い、
受講者は延べ28万人
を超える！



農機具 高価買取致します!!

トラクター・コンバイン・田植機・
油圧ショベル・フォークリフト・
ディーゼル耕運機・クローラードンプ・etc

出張査定無料!!

親切 安心 丁寧

LINEで簡単査定!!

webでもチェック 農機具でつく 検索

宗像市石丸4-3-17
農機具でつく TEL.0120-339-277
※日・祝日もお気軽にお電話ください(受付9:00~19:00)
福岡公安委員会第 901111810022号 株式会社トライハート ※メーカー・型番などを確認の上、お電話ください。

あなたのそばのシルバーパワー

このような仕事は、お任せください!!豊富な知識と経験を生かせます。

お待ちしております

- 植木の剪定
- 草刈・除草
- 襖・障子の張替え
- 家事手伝い など



会員募集中!

町内在住で原則60歳
以上の健康で働く
意欲のある方
入会説明会は毎月
第3水曜日に開催しています



あなたのまちのシルバー人材センターにお問い合わせください

公益社団法人 **岡垣町シルバー人材センター**

〒811-4234 岡垣町大字高倉 598-1

☎093-282-4688

■社協の相談事業 悩んだら、まずは相談

毎日の暮らしの中で何か困ったことや悩み、心配ごとはありませんか。相談はすべて無料で、秘密は必ず守ります。お気軽にご相談ください。

■法律相談 ※予約が必要です。

とき	12月8日、令和6年1月12日(金) 13:30~16:30 (1人30分/先着6名)
ところ	いこいの里
相談員	弁護士

→予約は、相談月の前月から受け付けます。

■総合福祉相談窓口

とき	12月12日・26日、令和6年1月9日・23日(火) 10:00~12:00
ところ	いこいの里
相談員	社協職員

→電話での相談は、休館日を除き、随時受け付けます。

■社協への寄附

地域福祉のために大切に (10月受付分まで)

香典返し寄附

故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

- 小松 昭博 様(山田峠) ○吉廣 和雄 様(宗像市)
故 小松 國秋 様 74歳 故 吉廣 英子 様 98歳
- 田中多美子 様(塚原) ○祝部マスミ 様(高倉)
故 田中マスヨ 様 100歳 故 祝部 年安 様 83歳
- 田口 郁美 様(南山田) ○横溝 愛子 様(海老津)
故 鮫島 正美 様 89歳 故 横溝 俊之 様 85歳
- 松井 一夫 様(南山田)
故 松井ヒナ子 様 107歳

※このページには、社会福祉協議会へご寄附をいただいた人の中で、了承を得られた人を掲載しています。



お知らせ

information



岡垣町社会福祉協議会

☎ 283-2940

“社協”をもっと身近に!

パソコンやスマートフォン、タブレット端末で社協だよりを読むことができます。ホームページには、社協だよりに掲載しきれない情報も盛りだくさんです!



QRコードを読み取って閲覧することができます。

永年の功績が称えられ

◇福岡県知事表彰

【ボランティア等功労者】

山田 隆一 送迎ボランティアの会

◇福岡県社会福祉協議会 会長表彰

【社会福祉事業特別功労者】

(福)日本傷痍者更生会より6名

花田 利生 辻 譲治

吉村 茂 吉住 智紀

伊東 正弘 坂本 聡子

【民生委員・児童委員特別功労者】

和田 敏子 吉木区

【社会福祉事業協助者】

松原由美子 送迎ボランティアの会

富安 英次 やまびこの会 (敬称略)

おもちゃ図書館【12月・令和6年1月の開館スケジュール】

12月7日(木)、9日(土)、14日(木)

令和6年1月11日(木)、13日(土)、18日(木)、25日(木)

★木曜日の開館時間は10:00~15:00、土曜日は13:00~16:00

★12月7日と令和6年1月18日は一般開放日(3歳児まで)

★発熱やカゼの症状がある場合は、利用を控えてください。

★予約制ではありませんが、利用状況に応じて、しばらくお待ちいただく場合があります。



みんな、ぜひ遊びにきてね!



★脳トレ? クイズ★

vol.36

今号のプレゼントは「いこいの里入浴券」

いつまでも若々しくいるための「脳トレ」として。子どもも大人も、一緒に楽しくクイズとして。社協だよりの感想を添えて答えを応募すると、正解者の中から抽選で5名にプレゼントを贈ります!

◇ 例題 ◇

ノ+日=白
ナ+口=右
ネ+兄=祝

■ 問題 ■

では、キ十日 は、
何になるでしょう?

【ヒント】

- ①そのまま付けるのではありません
- ②ないと困る人も多いのでは



■ 応募方法 ■ 次の①～⑥すべてを記入して応募してください。

①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥11月号の感想

■ 応募は1人1通まで ■ 締切は12月22日(金) 消印有効

■ 結果は発送をもってかえさせていただきます。 ■ **宛先はコチラ** ■

<郵 送> 〒811-4234 岡垣町大字高倉598-1 岡垣町社協「社協だより11月号係」

<メール> アドレス: info@okagaki-syakyo.jp 件名:「社協だより11月号係」

9月号への 声



10月中旬に届いた声を掲載します!

♪ひとりの力は小さいけれど集まれば大きな力になるんだなって…。わかっていても実感できないものです。
(60代/女性)

♪他の地区のサロン活動で子どもさんの参加がうらやましい。うちにも1人、2人女の子がきています。友達を連れて来てくれたら…。
(70代/女性)

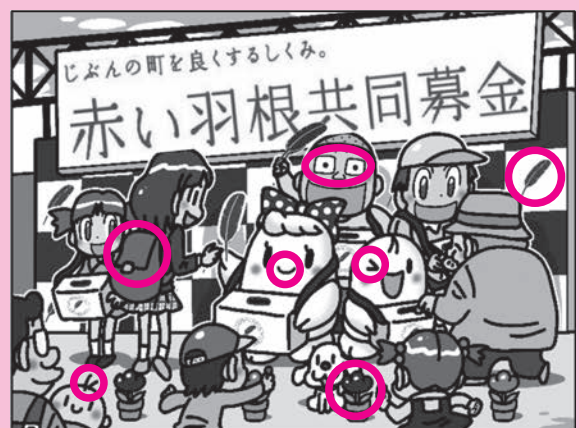
♪赤い羽根の頃になった。冬が近づいてきた。
(70代/女性)

前号の答え

まちがい探し

答えは
右の7ヶ所

正解して
いましたか?



子ども支援オフィス 巡回相談事業

開催日: 12月15日、令和6年1月19日(金)

①10:30~12:00 ②13:00~14:30 ③14:30~16:00

場 所: いこいの里 母子相談室

対象者: 町内在住で経済的困窮や子育てに関する悩みをお持ちの方

申込み: 社会福祉協議会 ☎283-2940





じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

たくさんの優しさが集まりました
みなさんのご協力ありがとうございました

久しぶりに1面から3面の記事を担当しました。紙面で紹介した農園づくり、立ち上げから関わらせていただいたのですが、すべての過程がどれも素敵な時間でした。地域と関わりたいと真剣に思いを語る施設長と、その想いを受け止め、動いた区長。満面の笑みを浮かべて、心の

編集こぼれ話

底から楽しそうに畑で作業をする入居者のみなさん。その様子を嬉しそうに優しく見守る施設の職員と地域の方たち。これからの農園が、地域と施設、人と人をつないでいくんだな。作業を終えた帰り道、一人で軽トラを運転しながらみんなの顔を思い出すと、嬉しくて涙が出ました。(田之上)



これからの農園での取り組みに注目！

持続可能なボランティアを目指して

10月13日、20日に運転ボランティア養成講座を開催しました。

今回は個人の参加に加えて、「ダイナム岡垣店」が、民間企業として初めて講座に参加され、地域貢献活動の一環として、送迎ボランティアの会に登録する事となりました。

個人も企業も一緒になって、新たなボランティアの形が始まっています。

講義で学んだ
ことを実践



年末年始

休館日のお知らせ

12月29日～令和6年1月3日

- ・社会福祉協議会
- ・ふれあい館入浴施設
- ・おもちゃ図書館
- ・子ども未来館
- ・いこいの里ホームヘルパーステーション
- ・シルバー人材センター

令和6年1月1日・2日

- ・いこいの里デイサービスセンター

社協 新規採用職員



【介護事業係（10月から）】
諫山 尚子（介護支援専門員）

発行者／岡垣町社会福祉協議会

093-283-2940
岡垣町大字高倉598-1